

2018年3月15日

筑波大学
学生生活課経済支援チーム
奨学金ご担当者様

奨学生募集のご案内

公益財団法人中董奨学会
代表理事 中島 美奈子



謹啓 時下益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。
平素は格別のご高配を賜り厚くお礼申し上げます。さて、下記のとおり奨学生募集を行います。
つきましては奨学生のご推薦をお願い致します。被推薦者の応募書類は当会宛5月28日(月)必着
でご送付下さいますようお願い致します。

謹白

記

【貴校推薦枠】 1名：「給与期間2年」または「給与期間1年」

【対象者】 生命環境学群、生命環境科学研究科
3年または大学院1年生（修士・博士は問いません）

事情によっては上級学年在学中の方でも差支えありません。但し当財団の奨学生に一度採用された方は対象外です。（中董奨学生の採用は最長2年間、一人一回限りです）

【応募書類】

- ① ①⑥ 奨学生願書*（財団書式）
- ② ②⑦ ご自身について*（〃）
- ③ ③⑧ 指導教官推薦書*（〃）
- ④ ④ 在学証（学校書式、直近のもの）
- ⑤ ⑤ 学業成績証明書（〃）

※①は同封の（指定校用）をご利用下さい、ホームページ掲載の（一般公募用）は使用しないで下さい。

②③は、当会ホームページ<http://www.nakashima-foundation.org/scholarship/entry/index2.html>に掲載のWordファイルを使用して下さい。また送付時に応募総数をお知らせ下さい。

【今後のスケジュール】

5/28(月)	応募書類の提出締切日 必着（郵送）	各校担当者→当会
6/8(金)	選考結果のご連絡 発送（郵送）	当会→各校担当者
6/18(月)	誓約書・送金口座の提出締切日 必着（郵送）	各校担当者→当会
7/10(火)	奨学金の給与開始 ※7月は4～7月分を合わせてお振込します。	当会→採用奨学生

《ご連絡》今年度より給付金額が月額4万円に変更になりました。継続奨学生も同様です。

別紙の「公益財団法人中董奨学会について」をご確認ください。また願書記入は記入例と願書3ページの注意事項を確認の上、モレの無いよう正確にご記入願います。

【連絡先】 公益財団法人中董奨学会 担当：竹村／福井
〒150-0002 東京都渋谷区渋谷 1-4-13 TEL03-3407-7113
e-mail : shogakukai@nakashima-foundation.org

公益財団法人中董奨学会について

【設立目的】

当会は、創立者中島董一郎の「今日迄絶大な御愛顧を賜った消費者各位の御厚情に聊かながらお報いすると同時に幾分なりとも社会の進展に貢献し、国運の興隆に寄与致したい」との願いにより、1967年5月に設立されました。

これを踏まえ、創意工夫、勤勉努力、誠実を旨とする社会有用の人材を育成し、産業の興隆に寄与するため、優秀な学徒にして、経済的事由により困難に当面する者に対し、奨学金を支給し、その他育英上必要な業務を行うことを目的としております。

【対象となる学生】

経済的に学資の援助を必要とし、心身健全、成績優秀な大学学部3年生または大学院1年生（修士・博士課程は問いません）を対象としています。なお、事情によっては上級学年在学中の方でも差し支えありません。採用はおひとり一回限りです。

【奨学金額】

月額 40,000 円 今年度から給付金額が変更になりました。
奨学金の返済は不要です。

【給与期間】

2年間もしくは正規課程の標準修業年限までの短い方となります。

【奨学生の義務】

毎月、事務局と Web 上（中董奨学会 SNS）にて近況報告等のメッセージ交換を行っていただきます。また、毎学年度末に学業成績証明書および生活環境報告書（学校を卒業される方は卒業証明書も）を提出いただきます。

【その他】

- 他の給与奨学金と重複しないことが望ましいですが、事情によってはこの限りではありません。
- 奨学生は卒業後、進路など当会に対し何ら義務の負担はありません。
- 当会の規定に照らし合わせて、奨学生として相応しくないと判断された場合には、奨学金の返還等を求めることがあります。
- 当会は一部指定校制を導入しています。

<公益財団法人中董奨学会>

〒150-0002 東京都渋谷区渋谷 1-4-13 TEL : 03(3407)7111 担当 : 竹村 福井

e-mail : shogakukai@nakashima-foundation.org

HP : <http://www.nakashima-foundation.org/scholarship/>

2018年度 公益財団法人中董奨学会 願書

記入日 2018年 ×月 ×× 日

(※以外は応募者本人が黒のボールペンで、楷書で記入のこと)

本人	フリガナ	ダイガク ハジメ			写真貼付 縦 4cm 横 3cm
	氏名	大学 一 			
	学校名	〇〇大学大学院			
	学部/科/研究室	〇〇学研究科 〇〇学専攻			
	学年	修士課程1年	卒業見込	西暦 ××××年 ×月	
	生年月日	西暦 ××××年××月×日 (××才)		性別	<input checked="" type="radio"/> 男・女
	現住所	〒×××-×××× 〇〇県〇〇市〇〇町×-××-××			
	電話番号	(自宅) ×××-×××-×××× (携帯) ×××-××××-××××			
	e-mail (携帯不可)	×××××@××××.××.××			
※保証人	氏名	大学 太郎	本人との関係	父	
			電話番号	×××-×××-××××	
	現住所	〒×××-×××× (保証人住所は本人現住所と異なる場合のみ記入して下さい。) 〇〇県〇〇郡〇〇町××-××			

【本人の経歴】 職歴等があり記入欄に収まらない場合は別紙をつけてください。

年月	経歴事項
西暦 ××××年×月	〇〇県立〇〇〇 高等学校卒業
××××年×月	〇〇大学 〇〇学部 入学
××××年×月	〇〇大学 〇〇学部 卒業
××××年×月	〇〇大学大学院 〇〇学研究科 入学
年 月	
年 月	
年 月	
年 月	
その他特記事項 (特技・研究業績・表彰・受賞など) 〇〇〇.....	

【生計を一にする家族経済状況】(本人を除く)

就学者を除く家族	氏名	年齢	続柄	職業・勤務先		同居・別居	収入・年額税込
	大学 太郎	54	父	株式会社〇〇製作所		同居	510 万円
	大学 花代	52	母	有限会社〇〇酒店		同居	89 万円
	奨学 一子	30	姉	〇〇中学校教諭		別居	別生計 万円
							万円
							万円

就学者	氏名	年齢	続柄	学校種別		学年	通学
	大学 二三	13	妹	<input checked="" type="radio"/> 国公立・私立	<input checked="" type="radio"/> 小・中・高・専修・大学	2 年	<input checked="" type="radio"/> 自宅・自宅外
				<input type="radio"/> 国公立・私立	<input type="radio"/> 小・中・高・専修・大学	年	<input type="radio"/> 自宅・自宅外
				<input type="radio"/> 国公立・私立	<input type="radio"/> 小・中・高・専修・大学	年	<input type="radio"/> 自宅・自宅外
				<input type="radio"/> 国公立・私立	<input type="radio"/> 小・中・高・専修・大学	年	<input type="radio"/> 自宅・自宅外

【本人の生計費の状況 (1ヶ月平均)】 ※収入計と支出計は一致させること

収入の部		支出の部	
家庭から	××××円	住居費	××××円
アルバイト (具体的に 家庭教師)	××××円	光熱費	××××円
		食費	××××円
貸与奨学金名 日本学生支援機構	××××円	通学交通費	××××円
(注) 給与奨学金名 〇〇奨学財団	××××円	書籍・学用品費	××××円
受給期間××××年×月 ~××××年×月まで		その他	円
その他 (具体的に)	××××円	(具体的に)	
収入計※	××××円	支出計※	××××円

(注) 給与奨学金は受給期間を記入し、複数財団の受給があれば各財団名・合計金額を記入してください

【年間授業料の状況】

授業料 (年間)	535,800 円	授業料免除の状況	<input checked="" type="radio"/> 有※・不許可・申請せず・制度なし
		授業料免除額※有の場合	<input checked="" type="radio"/> 全額・半額・その他 (535,800 円)
年間授業料免除申請等の状況		<input checked="" type="radio"/> 申請中・申請せず・制度なし	

【他奨学団体への応募状況】 記入欄に収まらない場合は別紙をつけてください。

応募件数	3 件 (給与: 3 件、貸与: 件)
応募先全て記入	〇&〇奨学財団・□□奨学会・〇〇育英奨学金

<中董奨学会奨学生願書の記入について>

- (1) 願書の記入は**本人自筆**にて、特に e-mail アドレスは**明確**にご記入ください。
- (2) 「保証人」欄は必ず**保証人の自筆**にてご記入ください。
- (3) 【生計を一にする家族経済状況】は次のことに注意してください。
 - a) 家族欄は別生計・別居の方も含め全員を記入、記入欄が足りない場合は別紙を添付
 - b) 1人2種類以上（給与収入、事業収入等）の収入がある場合は合計金額を記入
 - c) 収入は平成29年1月～平成29年12月までの1ヵ年給料・賃金・役員報酬・賞与・年金・扶養費・手当金および専従者給与の年間総収入のこと（家計支持者が無収入の場合は生活費の出所について別紙「ご自身について」に具体的に記入）
 - d) **別生計のご家族は収入欄の記入は不要**
- (4) 【本人の生計費の状況（1ヶ月平均）】親と同居の場合、住居費・光熱費・食費などは0円となりますが、申請者本人が負担している場合は記入してください。
奨学金収入がある方は貸与・給与を分けて記入し、給与奨学金は期間も記入してください。
また複数財団からの受給があれば各財団名と合計金額を記入してください。

<応募書類>

- (1) 公益財団法人中董奨学会 願書
- (2) ご自身について
- (3) 指導教官推薦書
- (4) 学業成績証明書（学校書式、直近のもの）
- (5) 在学証明書（学校書式）

指定校	1年	2年
-----	----	----

2018年度 公益財団法人中董奨学会 願書

記入日 2018年 月 日

(※以外は応募者本人が黒のボールペンで、楷書で記入のこと)

本人	フリガナ				写真貼付 縦 4cm 横 3cm
	氏名	Ⓜ			
	学校名				
	学部/科/研究室				
	学年		卒業見込	Ⓜ	年 月
	生年月日	西暦	年 月 日 (才)	性別	男・女
	現住所	〒			
	電話番号	(自宅)	(携帯)		
	e-mail (携帯不可)				
※保証人	氏名	本人との関係			
		電話番号			
	現住所	〒 (保証人住所は本人現住所と異なる場合のみ記入して下さい。)			

【本人の経歴】 職歴等があり記入欄に収まらない場合は別紙をつけてください。

年月	経歴事項
西暦 年 月	高等学校卒業
年 月	
年 月	
年 月	
年 月	
年 月	
年 月	
年 月	
年 月	
その他特記事項 (特技・研究業績・表彰・受賞など)	

【生計を一にする家族経済状況】 (本人を除く)

就学者を除く家族	氏名	年齢	続柄	職業・勤務先	同居・別居	収入・年額税込
						万円
						万円
						万円
						万円

就学者	氏名	年齢	続柄	学校種別	学年	通学	
				国公立・私立	小・中・高・専修・大学	年	自宅・自宅外
				国公立・私立	小・中・高・専修・大学	年	自宅・自宅外
				国公立・私立	小・中・高・専修・大学	年	自宅・自宅外

【本人の生計費の状況 (1ヶ月平均)】 ※収入計と支出計は一致させること

収入の部		支出の部	
家庭から	円	住居費	円
アルバイト (具体的に)	円	光熱費	円
		食費	円
貸与奨学金名	円	通学交通費	円
(注) 給与奨学金名	円	書籍・学用品費	円
受給期間 年 月 ~ 年 月まで		その他	円
その他 (具体的に)	円	(具体的に)	
収入計※	円	支出計※	円

(注) 給与奨学金は受給期間を記入し、複数財団の受給があれば各財団名・合計金額を記入してください

【年間授業料の状況】

年間授業料	円	授業料免除の状況	有※・不許可・申請せず・制度なし
		授業料免除額※有の場合	全額・半額・その他 (円)
年間授業料免除申請等の状況		申請中・申請せず・制度なし	

【他奨学団体への応募状況】 記入欄に収まらない場合は別紙をつけてください。

応募件数	件 (給与: 件、貸与: 件)
応募先を全て記入	

<願書記入の注意事項>

- (1) 願書の記入は**本人自筆**にて、特に e-mail アドレスは**明確**にご記入ください。
- (2) 「保証人」欄は必ず**保証人の自筆**にてご記入ください。
- (3) 【生計を一にする家族経済状況】は次のことに注意してください。
 - a) 家族欄は別生計・別居の方も含め全員を記入、記入欄が足りない場合は別紙を添付
 - b) 1人2種類以上（給与収入、事業収入等）の収入がある場合は合計金額を記入
 - c) 収入は平成29年1月～平成29年12月までの1ヵ年給料・賃金・役員報酬・賞与・年金・扶養費・手当金および専従者給与の年間総収入のこと（家計支持者が無収入の場合は生活費の出所について別紙「ご自身について」に具体的に記入）
 - d) **別生計**のご家族は**収入欄の記入は不要**
- (4) 【本人の生計費の状況（1ヶ月平均）】親と同居の場合、住居費・光熱費・食費などは0円となりますが、申請者本人が負担している場合は記入してください。
奨学金収入がある方は貸与・給与を分けて記入し、給与奨学金は期間も記入してください。
また複数財団からの受給があれば各財団名と合計金額を記入してください。

<応募書類の詳細>

- (1) 公益財団法人中董奨学会 願書
- (2) ご自身について
- (3) 指導教官推薦書
- (4) 学業成績証明書（学校書式、直近のもの）
- (5) 在学証明書（学校書式）

